

(公財) 日本非営利組織評価センター  
アンケート調査結果  
2023年度版

- ベーシックガバナンスチェック (P.6)
- アドバンス評価・グッドガバナンス認証 (P.19)



# 2つの評価・認証制度

## 基本の信頼

### ベーシックガバナンス チェック

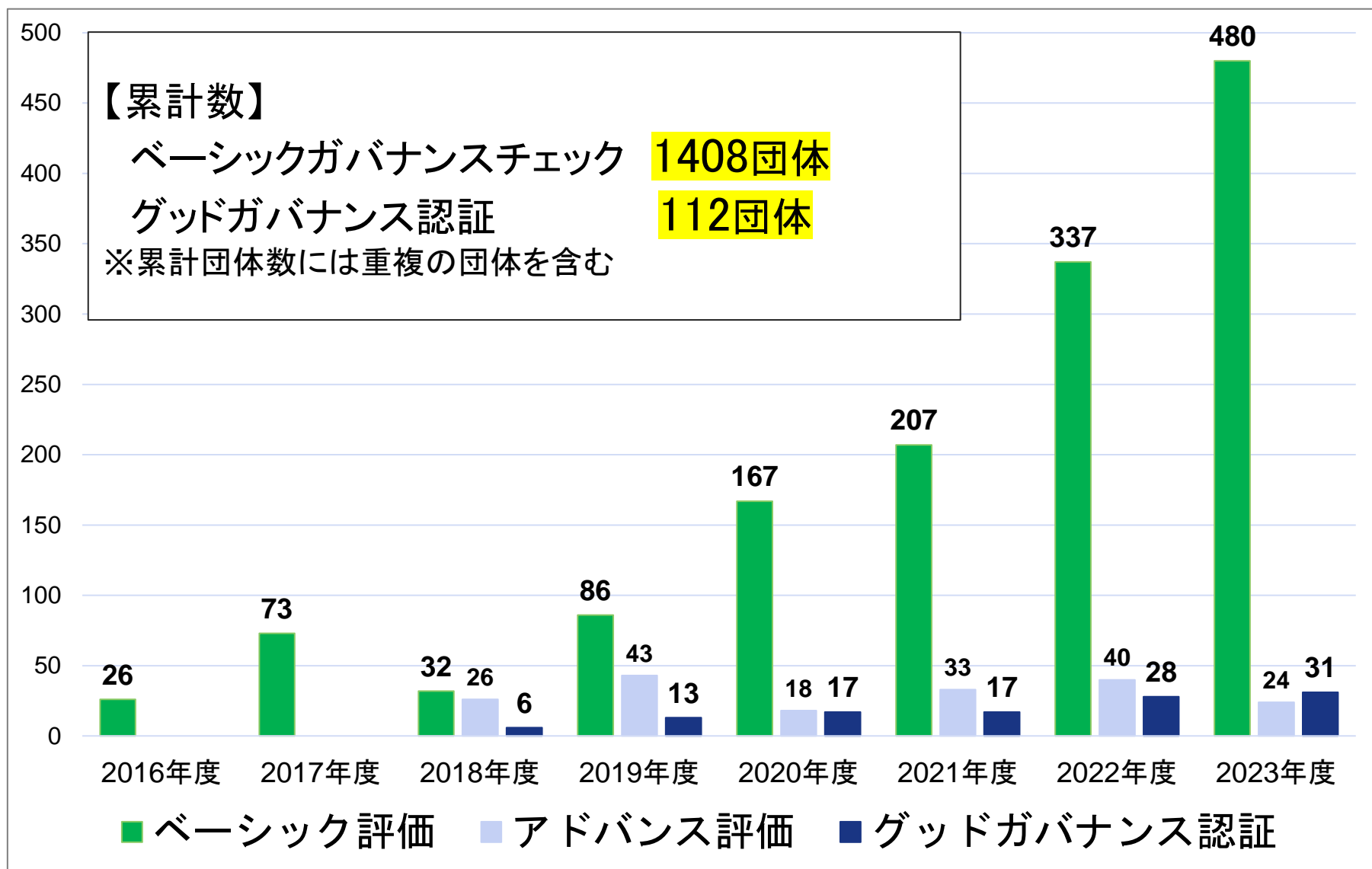
## 寄付をするなら

### アドバンス評価・ グッドガバナンス認証

評価者	JCNE事務局員	JCNE事務局員 専門の評価員 グッドガバナンス認証審査委員会
評価方法	セルフチェック 書面評価	書面評価 訪問評価（オンライン可）
評価期間	約1ヵ月半	約4か月～1年間
書類提出	約15種類	約35種類
評価料	※現在は普及期間のため、無料で提供	
メリット	評価確定通知の発行 評価結果の公開	グッドガバナンス認証書・マーク の発行 認証団体の公開



# 2つの評価・認証制度（累計）



# 2つの評価・認証制度（累計）

## ベーシックガバナンス チェック

評価結果確定数

1218

申し込み数

1408

## アドバンス評価・ グッドガバナンス 認証

認証数

112

61%

評価実施数

145

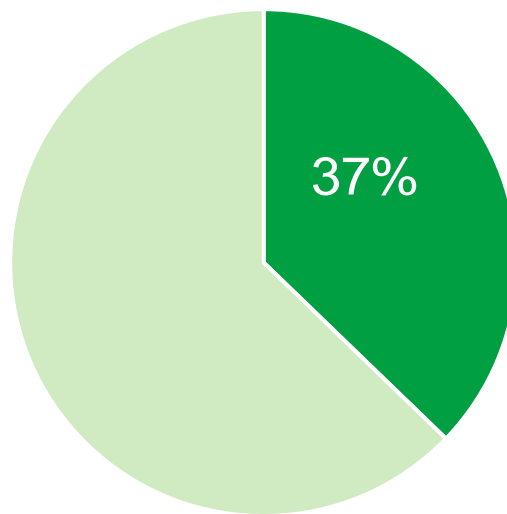
申し込み数

184



# 2つの評価・認証制度（更新率）

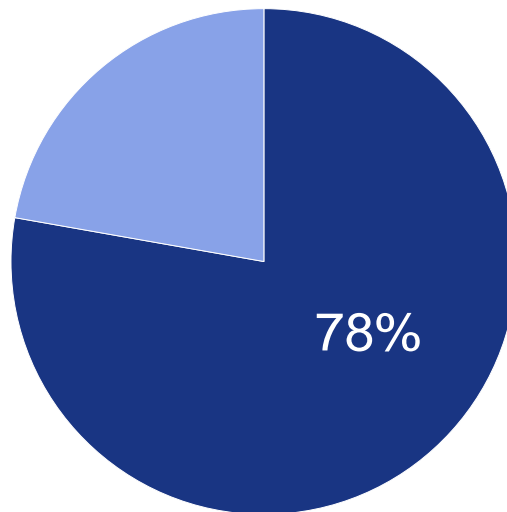
ベーシックガバナンス  
チェック



更新申し込み数  
67

※2023年4月～2024年3月末までに評価の有効期限を迎え、かつグッドガバナンス認証団体ではない更新対象団体のうち、更新申し込みがあった団体数を算出。


アドバンス評価・  
グッドガバナンス  
認証



更新申し込み数  
28

※2023年4月～2024年3月末までにグッドガバナンス認証の有効期限を迎えた更新対象団体のうち、更新申し込みがあった団体数を算出。





# ベーシックガバナンスチェック アンケート調査結果

## 【集計対象】

2023年4月1日～2024年3月31日評価確定団体



# ベーシックガバナンスチェック

## ■ ベーシックガバナンスチェックとは：

日本非営利組織評価センターが提供する、ベーシック評価基準25項目（※）に基づく簡易的な組織評価です。非営利組織の組織運営について、法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価するものです。

ベーシック評価基準のうち項目1～11については、被評価団体から提出された団体情報と書類をもとに第三者評価を行います。項目12～25については被評価団体のセルフチェック回答をもとに判断します。

※ 2023年4月にベーシック評価基準の改訂を行いました。

## ■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人

## ■ 今回の調査概要とその目的：

ベーシックガバナンスチェックの評価が確定した団体のマイページにアンケートフォームを表示し、評価制度の満足度を調査しました。



# ベーシックガバナンスチェック

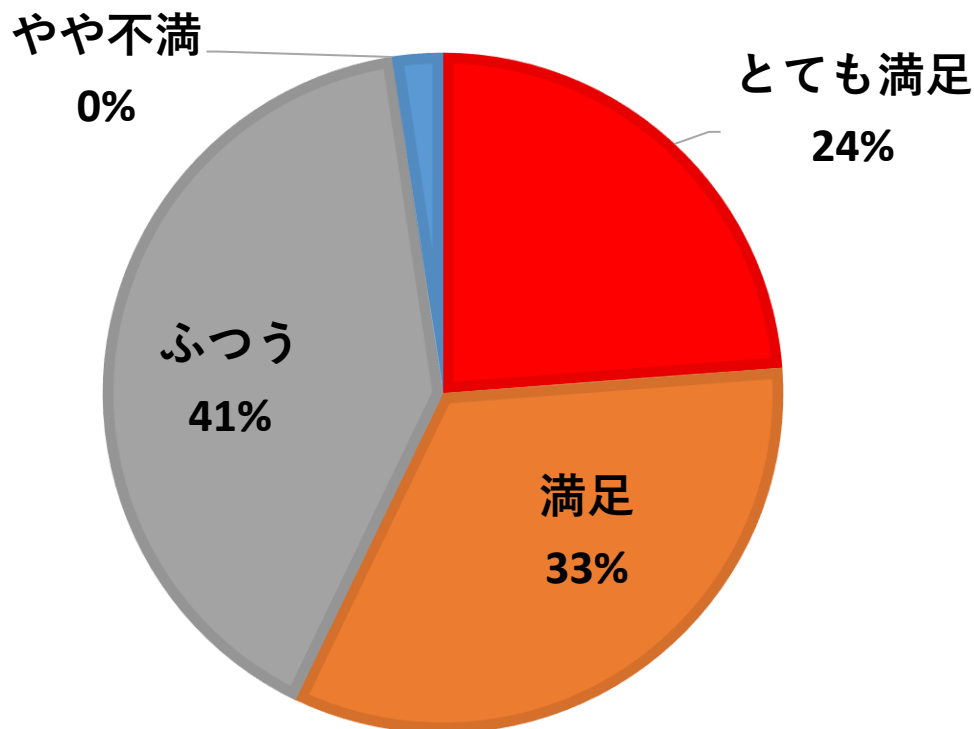
- 集計対象：  
2023年4月1日～2024年3月31日までに評価が確定した426団体。
- アンケート回収方法：  
評価結果の連絡とともに団体のマイページにアンケートフォームを表示し、オンラインで回答いただきました。

評価確定団体数	426
アンケート回答件数	42
アンケート回収率	10%



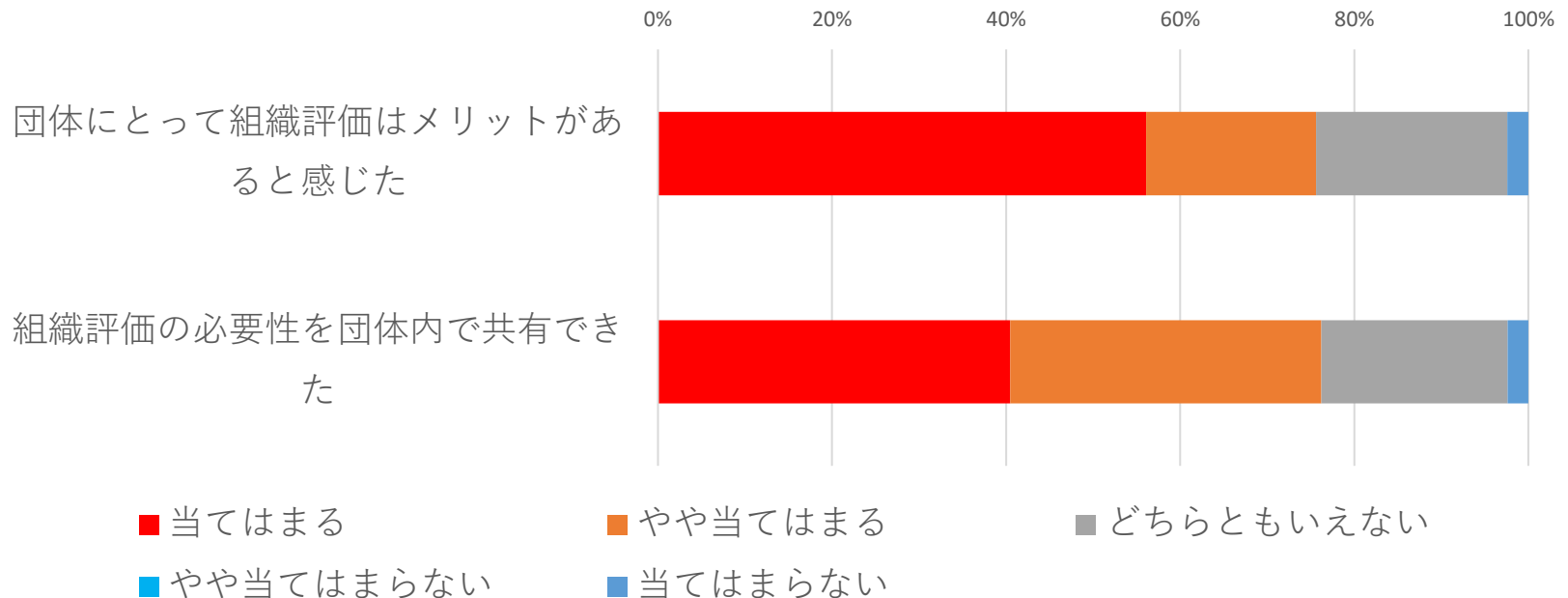
# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 今回の評価について **57%**の団体が「とても満足」「満足」と回答しています。
- 「不満」の回答が1件ありました。  
「やや不満」の回答はありませんでした。



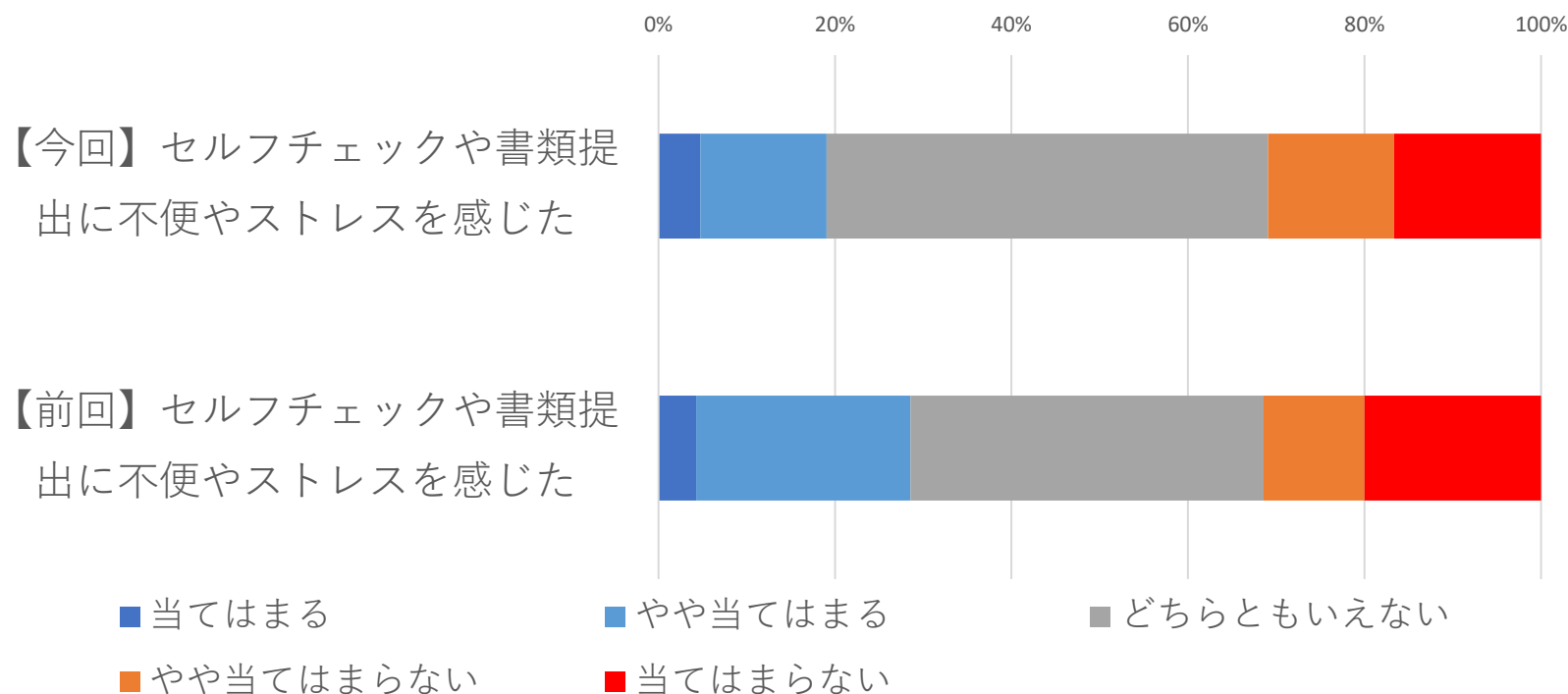
# 問：ベーシックガバナンスチェックについて当てはまるものをお答えください

- 今回の評価について**76%**の団体が「**団体にとってメリットがある**」と回答しています。
- **76%**の団体が組織評価の必要性を「**団体内で共有できた**」と回答しています。
- 担当者レベルではなく、**組織全体にとってこの機会を活かした**と感じています。



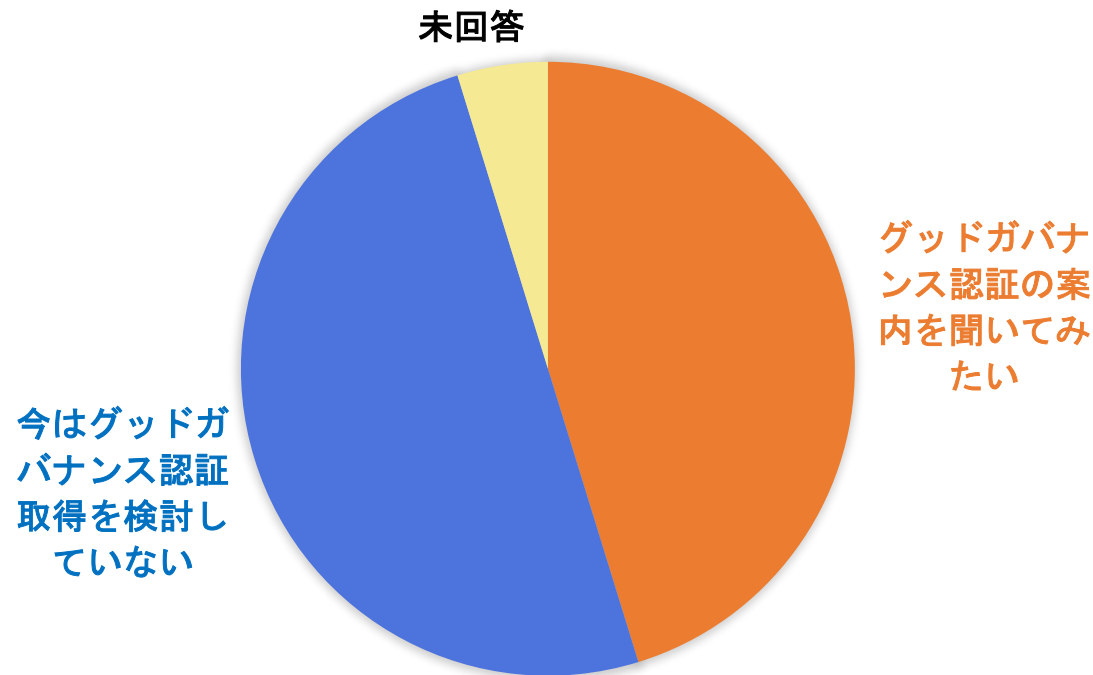
# 問：ベーシックガバナンスチェックについて当てはまるものをお答えください

- 「不便やストレスを感じた」と回答している団体は2022年度の29%から**19%に減少しました。**
- 評価の流れ全体をシステム化によって改善し、**不便やストレスを軽減できました。**



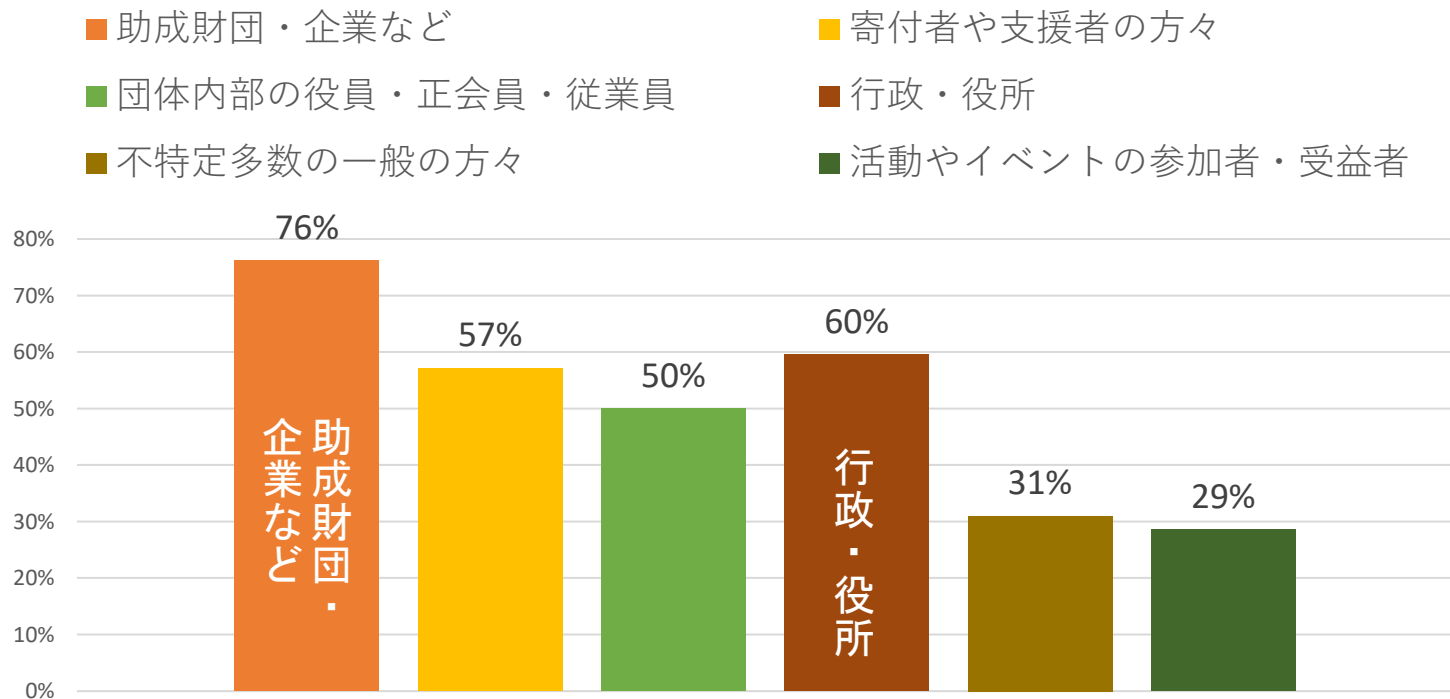
# 問：グッドガバナンス認証（アドバンス評価）のご案内をお送りしてもよろしいですか？

- ベーシックガバナンスチェックを受けた団体の45%が、グッドガバナンス認証（アドバンス評価）へのステップアップを検討しています。



# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けたことを誰にアピールしたいですか？（※複数回答）

- **行政・役所にアピールしたい**と回答した団体が、前回の**53%から60%に増加しました。**
- 不特定多数・参加者・受益者の方々よりも、資金提供者や行政・役所にアピールしたいと考えていることがわかります。



# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

## 組織の弱点を知ることができました

自らを律し、**弱点を知ることにつながり**よかったです。



アドバイス欄に書いていただいた内容等は、**私たちも気づいていなかったことばかりで、**今後の運営にきちんと役立てていきたいと考えています。ありがとうございました。



**組織としての問題点をあぶりだして頂いた点**が良かったです。これを機会に見直しを図りたいと思います。



# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

## 良い勉強の機会になりました

ベーシックガバナンスの審査を受けるにあたり、色々勉強させて頂き良い経験になりました。



NPO法人として行うべきことはできていると思っていましたが、まだ不十分であることを指摘していただきありがとうございました。ご指摘の部分はすぐに対処することができない部分もありますが、早急に考えていきたいと思えます。



詳しくアドバイスがいただけて、やる気が出ました。

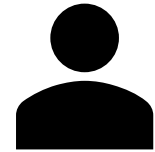


# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

NPOとして社会の信頼を得ていきたいです

第三者からの評価の重要性を強く感じました。寄付者・支援者だけではなく、**広く社会の問題を考えている方々に信頼をもって見て頂けるようになる為**の、指針を得たように思います。



目の前の事業をこなすだけで手一杯になってしまいがちなNPOにとって、活動の基盤を見直すきっかけになりました。1つ1つの項目に答えていく中で、**NPOとは何か、NPO法人制度に則った活動ができて**いるかを考えることができました。



# 問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

手間はかかりましたが、必要だと思いました

今回は書面の提出のみでしたが、細かい書面でしたので、手間はかかりました。  
しかし、外の目でチェックしてもらうことの重要性を強く感じました。  
長く非営利の活動をしていると、わかったつもりですすめてしまっていること、特に定款を見直すこと、監事の重要性など陥りやすい点だと痛感しました。



# ベーシックガバナンスチェックとは？

— WHAT'S GOVERNANCE CHECK ? —

法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価します。  
また、情報開示に積極的な透明性の高い団体であることを社会へアピールできます。

## 3つのメリット

### 助成金の申請 でアピール

休眠預金やモバイル・コミュニケーション・ファンドをはじめとした12助成機関・23助成プログラム・助成金額合計519億円※。

### ガバナンス解説資料 をプレゼント

評価受診後に、今後の組織運営のヒントとなる解説資料を贈呈。

### 第三者評価の 結果通知まで1ヶ月

簡易なシステムで申請、受診からすぐに結果が分かります。

↓ 申請マニュアルをダウンロード



CLICK !

お問い合わせ先

(公財)日本非営利組織評価センター ベーシックガバナンスチェック担当宛

E-mail : [check@jcne.or.jp](mailto:check@jcne.or.jp)





# アドバンス評価 アンケート調査結果



# アドバンス評価とグッドガバナンス認証

## ■ アドバンス評価とは：

日本非営利組織評価センターが提供する、アドバンス評価基準28項目（※1）に基づく提出書類による書面評価・ヒアリングによる訪問評価を組み合わせた評価です。

訪問評価では、専門的な知識を有するアドバンス評価員・日本非営利組織評価センター事務局が約3時間のヒアリング（※2）により、細かい運営状況を聞き取ります。

※1 2023年4月にアドバンス評価基準の改訂を行いました。

※2 2023年4月現在、団体事務所への訪問とオンライン（ZOOM）を組み合わせたヒアリングを実施しています。

## ■ グッドガバナンス認証とは：

日本非営利組織評価センターが提供する認証制度です。アドバンス評価のすべての基準を満たし、外部の有識者で構成される認証審査委員会の審査を経てグッドガバナンス認証が付与されます。

## ■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人



# アドバンス評価アンケート

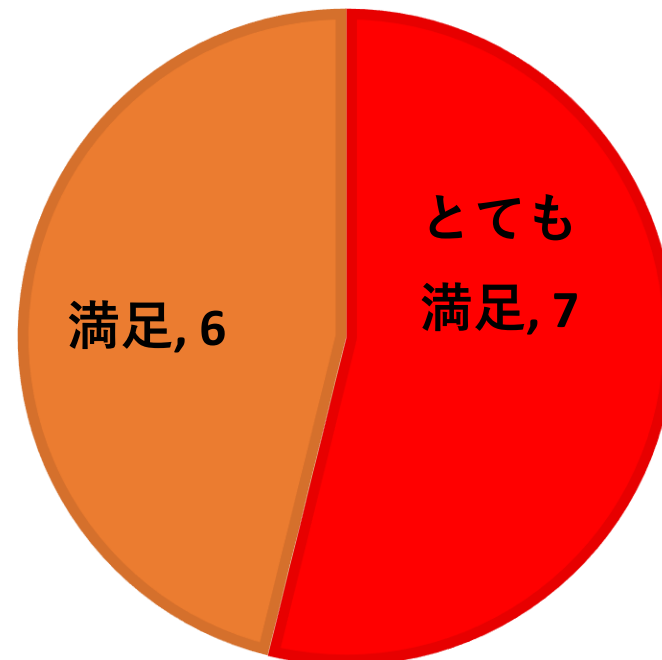
- 集計対象：  
2023年4月～2024年3月までにアドバンス評価を行った25団体。
- アンケート回収方法：  
評価結果通知後にアンケートフォームを送付し、回答いただきました。

評価確定団体数	25
アンケート回答件数	13
アンケート回収率	52%



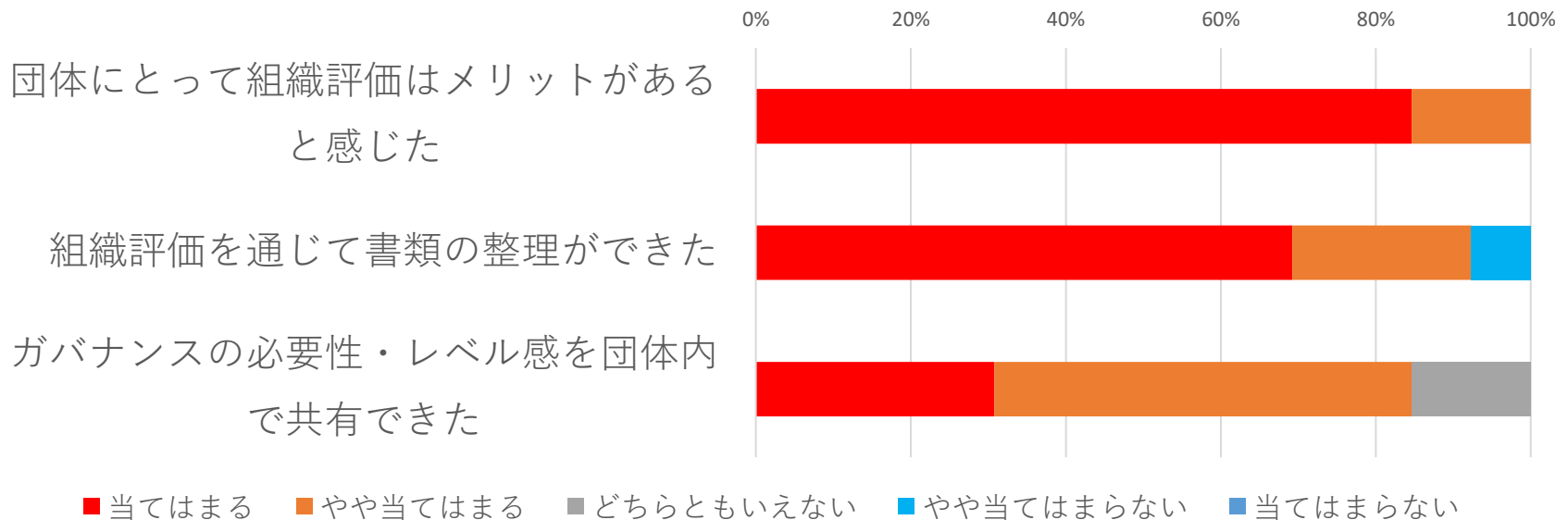
問：アドバンス評価を受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 13団体のうち7団体が「とても満足」と回答しています。
- 匿名の回答でも満足度が高い結果になりました。



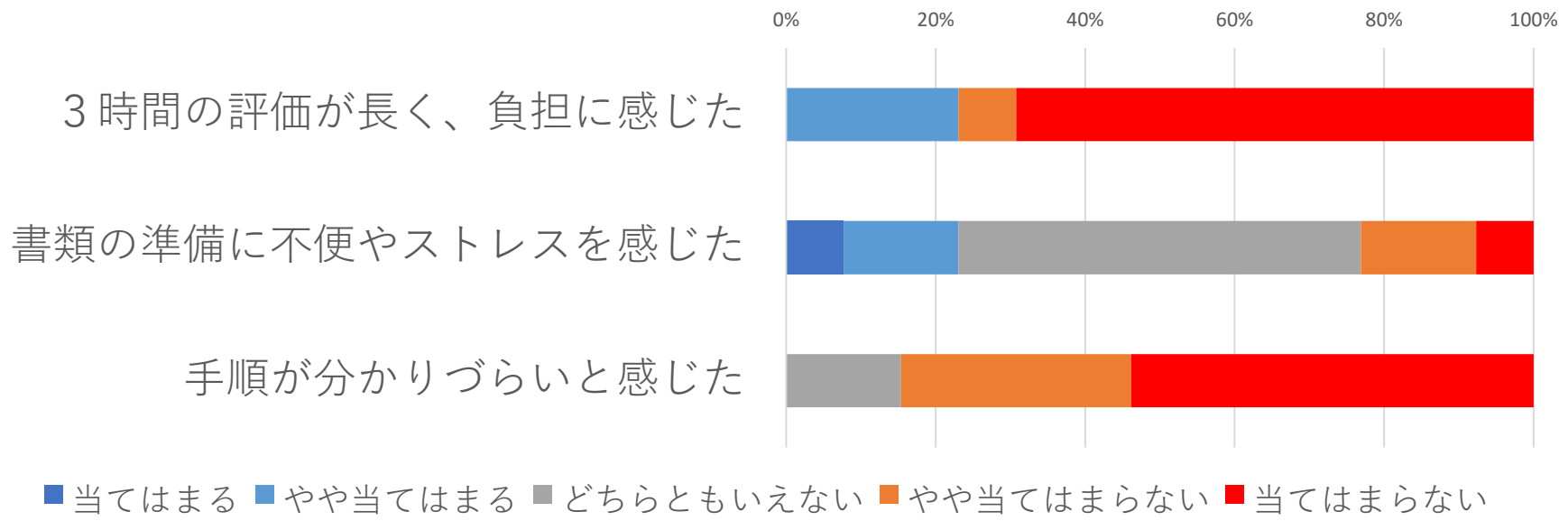
## 問：アドバンス評価について当てはまるものをお答えください

- アンケートに回答したすべての団体が「**団体にとってメリットがある**」と感じています。
- 匿名の回答でも、組織全体にとってこの機会を活かしたと好意的な結果になりました。



## 問：アドバンス評価について当てはまるものをお答えください

- 「書類の準備に不便やストレスを感じた」と回答した団体は2割程度にとどまり、負荷の軽減を続けています。
- 今回、手順が分かりづらいと回答した団体はありませんでした。



# 問：アドバンス評価を受けた感想をご自由にご記入ください

アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

定期的を受けて、信頼されるNPOを目指したいです

団体の在り方を客観的に評価していただくことで、対外的にも団体内部にも安心して活動に関わってもらえるようになると思いました。



非営利組織として、取り組めている点、至らない点を整理することができ、組織の健康診断ができたと感じています。至らない点は改善し、伸ばせる分野はさらに磨き上げ、今後も社会課題に取り組み、信頼される非営利組織を目指したいと思いました。



定期的な評価受診は、法令対応の更新やアドバイスを受けることができる良い機会になった



アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

丁寧なサポート・アドバイスを受けられました

連絡メールに丁寧に全体の進行順が記載されていて、今取り掛かっているのはここですと知らせてくださったのも安心して準備に取り掛かれました。ヒアリングは評価基準に到達していない部分を指摘する場ではなく、今の団体の状態をなるべく正確に理解するための場だったと感じました。



事前に提出した資料を細部に渡りご確認いただき、一般論でなく団体の実情に沿った指摘やアドバイスがいただけることが大変ありがたいです。評価員のみなさんも、上から目線ではなく横に並んで課題を共有してくださる印象で、聴き取りも丁寧にしていただきました。



# アドバンス評価とは？

書面と訪問を組み合わせた評価で組織のガバナンスを確認します。  
アドバンス評価基準を満たした団体のみ、グッドガバナンス認証の審査に進むことができます。

信頼の要素

中長期的な  
計画に基づき  
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を  
報告している

労務管理は  
法律に準拠している

不正を防止する  
仕組みがある

評価の説明をきいてみる

CLICK !

お問い合わせ先

(公財)日本非営利組織評価センター アドバンス評価・グッドガバナンス認証担当宛

E-mail : [office@jcne.or.jp](mailto:office@jcne.or.jp)

